

**25mピストル**  
**個人種目**  
**2022年度国内版**

<b>競技形式</b>	
種目	25mピストル
種目の種類	個人
種目名	25mピストル女子 25mピストルジュニア女子 25mピストルジュニア男子
競技方式	<b>本選ステージ：</b> エントリー数に応じて、1つ以上の射群で行われる。  <b>ファイナルステージ：</b> 2022年度の国内試合のファイナルは原則として東京2020版で行われる。ただし、2022年度版ISSFルールによるファイナルの実施は妨げない。2022年度版ISSFルールは下記のURLから確認すること。 <a href="https://www.issf-sports.org/theissf/rules_and_regulations/ristol_rules.ashx">https://www.issf-sports.org/theissf/rules_and_regulations/ristol_rules.ashx</a>
会場	全ての射群で25m射撃場が使われること。 本選は、本選射場で行われる。 ファイナルは、ファイナルホールもしくは指定されたファイナル射場で行われる。
標的	全ステージにおいて、電子標的にて行われる。
得点	<b>本選</b> 25mピストル：整数での採点  本選得点は、ファイナルへ持ちこさない。  <b>ファイナル</b> ヒット／ミス。ヒットゾーンは10. 2点の範囲である。
<b>本選ステージ</b>	
本選の進め方 選手の入場	各射群において、開始時刻の13分前に選手を射座に入れる。
準備および試射時間	精密射撃ステージ、速射ステージそれぞれで3分間の準備時間の後に1回の試射シリーズが続く。
弾数と制限時間	精密射撃ステージ本射30発、速射ステージ本射30発
後続の射群	複数の本選射群がある場合は、次の射群の選手が射座に呼び出されるまでに15分の間隔を設ける。この時間で撃ち終わった選手は射座から用具を

射場長の号令	出し、RTS ジュリーが標的の点検と必要に応じて標的マスクの交換をする。
選手の入場	開始時刻の 13 分前： “ATHLETES TO THE LINE (アスリート トゥーザライン)”
射場長の号令	選手は 5 分間で割り当てられた射座に用具をセットアップできる。
準備および試射時間	<p>“THREE MINUTES PREPARATION TIME, START (スリー ミニッツ プレパレーション タイム、スタート)”</p> <p>2分30秒後、“30 SECONDS (サーティ セconds)”</p> <p>3分後、“END OF PREPARATION TIME (エンド オブ プレパレーション タイム)”</p> <p>30秒後、“SIGHTING SERIES, LOAD (サイティング シリーズ ロード)”</p> <p>選手は 1 分以内に正しい弾数を弾倉に装填し、準備しなければならない。</p> <p>射場長が試射、もしくは本射シリーズの終了時に “UNLOAD (アンロード)” の号令をしてから、次のシリーズ開始の “LOAD (ロード)” の号令をするまでの間に 1 分間の中断時間を設けなければならない。</p> <p>適切な信号 (EST の赤と緑のライト) か号令で射撃を開始する。</p> <p>速射ステージが開始する前に、すべての選手は精密射撃ステージを完了させなければならない。</p>
ファイナルへの進出	本選の上位 8 名がファイナルステージへ進出する。 ファイナルは東京 2020 版に従う。
同点の順位決定	ファイナルステージ進出の可否が問われる 8 位の順位決定は、ISSF 同点の順位決定ルール 6.15.1 によって決定される。
音楽と声援	本選とファイナルでは、音楽をかけなければならない。テクニカルデレゲートは音楽プログラムを承認しなければならない。 すべてのファイナルステージにおいて観客による熱烈な応援は奨励され、推奨される。
ペナルティ	ペナルティは ISSF 規則に従って科される。
想定外の事態	上記に言及されていない事態には、ISSF ゼネラルテクニカルルールが適用される。  想定外や評価の割れる事態は、各種目のゼネラルテクニカルルールに従い、ジュリーによって裁定される。